



# 感染性胃腸炎にご注意！

腹痛・吐き気・おう吐・下痢

などの症状がみられたら・・・

「ノロウイルス」「ロタウイルス」「アデノウイルス」などに感染することで起こり、感染力が強い病気です。

## 感染性胃腸炎って？

感染を広げないために！

感染性胃腸炎のウイルスは、感染力が強いので一般的なアルコール消毒液では効果がありません。

また、乾燥にも強いので排泄物（おう吐物・下痢便など）がそのまま乾くと、ウイルスが空気中に飛散して感染を広げてしまいます。おう吐物や下痢便の処理には気をつけましょう！

## 処理の仕方のポイント！

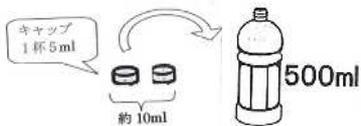


消毒液の作り方 \* 市販の塩素系漂白剤（商品名：キッチンハイターなど）を薄めて

便やおう吐物が付着した場所・物等には・・・

0.1%消毒液

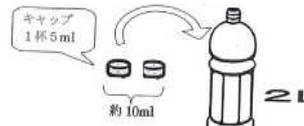
500mlの水にキャップ2杯の原液



感染者が触れた場所・物等には・・・

0.02%消毒液

2Lの水にキャップ約2杯の原液



残った消毒液は、翌日に廃棄を！

衣服等は0.02%消毒液に30分以上浸して洗濯（色落ちにご注意）

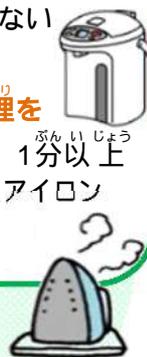


消毒液が使えない

敷物などには

熱湯・高温処理を

（85以上で1分以上またはスチムアイロンの蒸気で）



もしもの時に備えて「排泄物処理セット」を準備しておくとお便利！

使い捨て手袋 マスク エプロン（ゴミ袋に頭と両手を通す穴を開けて代用できます）  
新聞・古布（古くなったシャツなどを切っておく） ビニール袋 ペットボトルなど

トイレやお風呂など共用する場所は感染の危険性が高まります！

ほんの少量の排泄物でも感染源になるので、タオルを共有しないようにしましょう。症状があるときは入浴を控えることが望ましいのですが、湯船に入る場合には順番を最後にしましょう！！

予防としては、まず手洗い・うがいをしっかり！！

また、日頃から生活リズムを整えることも大切です！

